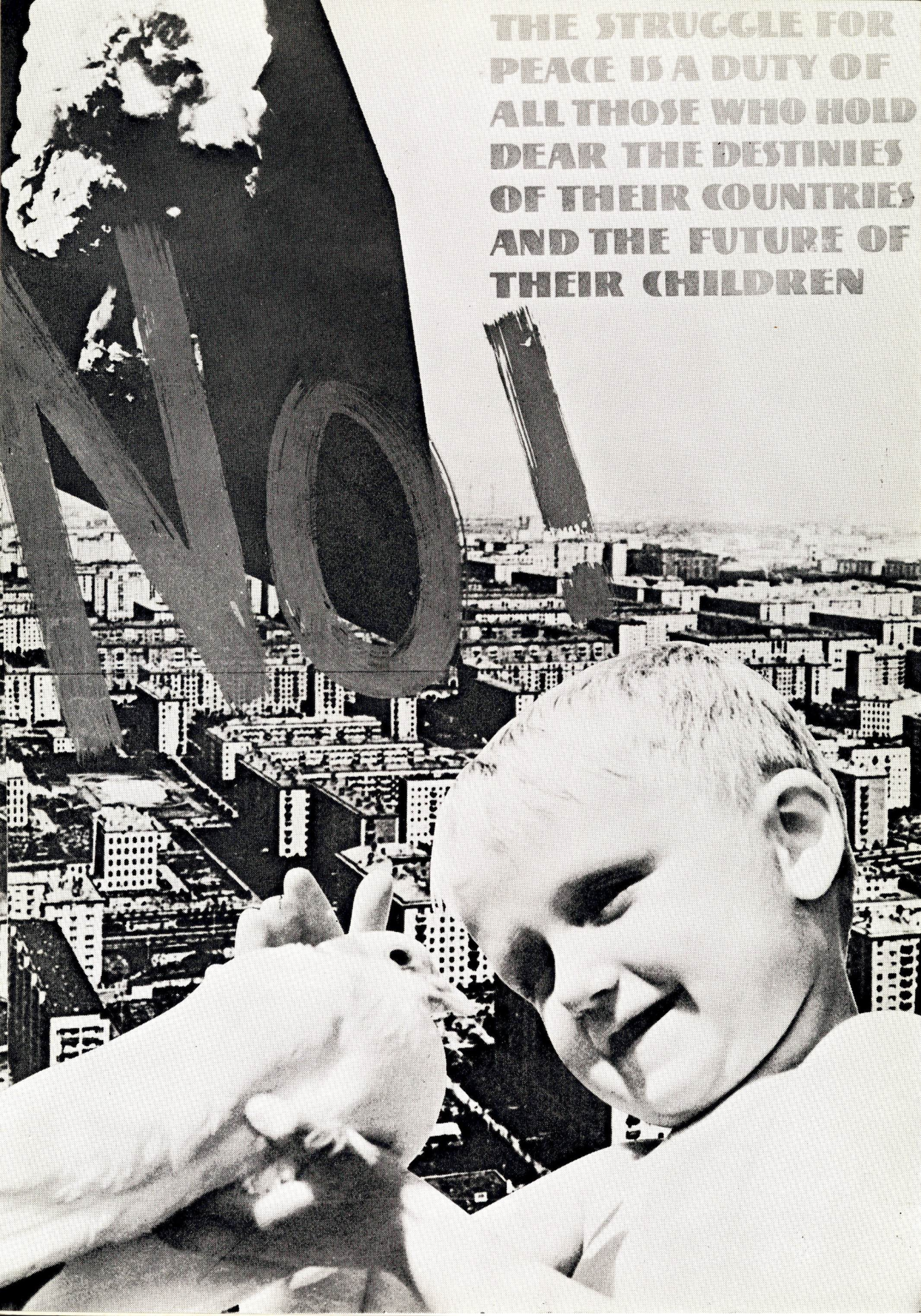
平和音楽会

主催 日本音楽協議会



'66.8.13


THE STRUGGLE FOR PEACE IS A DUTY OF ALL THOSE WHO HOLD DEAR THE DESTINIES OF THEIR COUNTRIES AND THE FUTURE OF THEIR CHILDREN

ごあいさつ



日本音楽協議会　会長

芥　川　也寸志

原爆や水爆の下には、ひとかけらのしあわせさえ許されないことを、広島と長崎は、全世界に教えたにもかかわらず、今や世界の情勢は、核拡散の方向に動いております。

原爆投下から21年を経た今日でも、東京だけでも５千人もの被災者の方々が、今だに不安な毎日を送っておられることを想うと、私たちは、この人類最大の不幸を、２度と繰返さないために、何かをしなければ、という強い衝動に駆られます。

私たち、一音楽団体に出来ることは、本当にささやかなものでしかありません。しかし、核というこの世に存在する最も大きな力にたちむかうには、ささやかな力の結集より他に、ないのではないでしょうか。

私たちは、「原水爆禁止世界大会」が開かるれのを機会に、原爆被災者の方々の救援に、少しでも役立つことを希い、この＜平和音楽会＞を企画いたしました。

本日出演するのは、すべてそれぞれの職場を持つアマチュアの人たちですが、私たちは今後もこの運動を続けていくつもりですので、皆様のお力添えと御批判とを心からお願い申し上げる次第です。

1966年　８月

PROGRAM

1966年8月13日（土）午後7：00 東京文化会館大ホール

1　Ⅰ　**序曲「プロメテウス」**……ルドウイッヒ・ファン・ベートーベン

Overture "PROMETHEUS" …… L. van. Beethoven

Ⅱ　**コラール「イエスわが魂」カンタータ第141番より**……ヨハン・セバスチャン・バッハ

Choral "Jesu meiner Seelen" from Cantate No. 141 ……J. S. Bach

Ⅲ　**「ペールギュント」第一組曲**……エドワルド・グリーク

"Peer Gynt" Suite No. 1 ……E. H. Grieg

指　揮／印牧真一郎　　**cond.** S. KANEMAKI

吹奏楽／日本吹奏楽団　　**band.** The NIHON SYMPHONIC BAND

2　**レクイエム――鎮魂ミサ曲より――**……ヴォルフガング・アマデゥス・モーツァルト

REQUIEM (K. 626) ……W. A. Mozart

Ⅰ　Requiem et Kyrie――永遠の安息

Ⅱ　Dies irae――怒りの日

Ⅲ　Lacrymosa――涙ながらの日

Ⅳ　Sanctus――聖なるかな

指　揮／岡田和夫　　**cond.** K. OKADA

合　唱／東京プリマヴォークス　　**chor.** TOKYO PRIMA VOX

日本合唱団　　NIHON PHILHARMONIC CHORUS

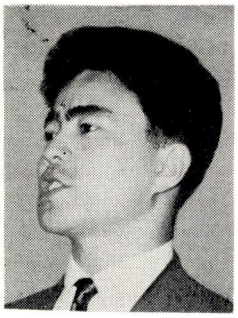
管弦楽／新交響楽団　　**orch.** The NEW SYMPHONY ORCHESTRA

3　**交響曲第5番ハ短調《運命》**作品67……ルドウイッヒ・ファン・ベートーベン

SYMPHONY NO. 5 in C minor op. 67……L. van. Beethoven

指　揮／芥川也寸志　　**cond.** Y. AKUTAGAWA

管弦楽／新交響楽団　　**orch.** The NEW SYMPHONY ORCHESTRA



■指揮者／印牧真一郎（かねまきしんいちろう）

1933年生。

昭和36年芸大ファゴット科を卒業。

在学中より合唱指揮をはじめる。

合唱曲初演が多い。現在フェーゲラインコール、早大コールムーゼ

日本合唱団、日本吹奏楽団常任指揮者。

■ベートーベン・序曲「プロメテウス」

ギリシヤ神話の火の神「プロメテウス」序曲はベートーベンには珍らしくバレーの附随音楽として書かれたものである。

ちょうど、ベートーベンは耳がきこえなくなっていた失意のどん底であったが、彼独自の精神力で「フィデリオ」「エグモント」の序曲と同じように堂々とした名曲である。

吹奏楽のオリジナルの名曲がない現在日本の吹奏楽団としては、このような曲の演奏を通して現在の日本の作曲家に現代的な作品の創作を呼びかける必要があると思っている。

■バッハ・カンタータ第141番より

バッハは晩年セントトーマス寺院のオルガニスト兼作曲家として毎週さまざまの礼拝に、次々と新らしいカンタータを作曲していた。そのカンタータは現存するだけで200曲を上まわる。キリスト教の音楽は、現在の自己と無関係だという感じの人も居るであろうが、当時の人間の真実を求める一つのよりどころであったわけで、現在のわれわれにも通ずる強い訴えを持っている。

■グリーク・「ペールギュント」第一組曲

1. 朝
2. オーゼの死
3. アニトラの踊り
4. 山上の魔王の宮殿の音楽

19世紀も後半になると、それまで世界の音楽の中心であったドイツ・オーストリヤ・イタリア・フランスに対し政治的な独立・民族自立の精神と相まって新らしい音楽が盛んになりはじめた。ロシア・チェコ・北欧などがそれで、その音楽はそれぞれの国・地方独自の色あいを持つようになって来た。音楽史の上で「国民楽派」と呼ばれるグループである。その音楽の特色は一口で言えば、その地域社会独自の音楽的伝統、又物語りなどを使って理解しやすい音楽が作曲されたという事であろう。

この頃までただひたすらに複雑化し一部の人々のものになりかけていた音楽を大衆的にしたという点では一石を投じたこの傾向も、しかし一方から見れば、さまざまな要素をもちはじめて来た人間を単純化してしまった事により、現代から見ればあまりに小粒で物足りないという印象もぬぐえない。現代日本の音楽創造に一つの教訓を残しているにちがいない。

「ペールギュント」はノルウェーの文豪イプセンの同名の戯曲にグリークが舞台音楽として作曲したものによっている。

主人公「ペール」の波乱万丈の人生を画いたもので世界各地を舞台にくり広げられる冒険物語りである。

1「朝」フルートではじまる美しい夜明けは北の海の澄んだ空気を思わせてすがすがしい。

2「オーゼの死」ペールの母親のオーゼが待ちこがれたペールの帰りを思って死ぬ重々しい音楽である。

3「アニトラの踊り」ペールに思いをよせるアラビアの娘アニトラの踊る異国的な踊りでマズルカである。

4「山上の魔王の宮殿の音楽」ペールがまぎれ込んでしまった魔王の宮殿の不気味さを表わしたマーチである。



■ 指揮者 ／ 岡田（おかだ） 和夫（かずを）

1931年生。作曲を原太郎、清瀬保二氏に師事。現在は新日本交響楽団、日本合唱団、東京プリマヴォークスの常任指揮者。

主要作品として、器楽曲＜弦楽四重奏曲＞＜ピアノのためのソナタ＞＜弦楽と打楽器のための三楽章＞合唱曲＜混声合唱のための主題と変奏＞ ＜Blue & Scat＞ 労働歌＜民族独立行動隊＞著書としては作曲入門講座1.2（飯塚書店）等がある。

Requiem—V. A. Mozart. K. 626

レクイエム（死者のためのミサ曲）は，カトリック教会で行われる行事＜ミサ＞の一種で，死者の霊が，最後の審判の日に天国に救われるよう祈願するための音楽です。レクイエムでは，通常のミサ曲の中にあるグローリア（栄光誦）ヤクレド（信仰告白）が省略され，曲の冒頭に＜主よ永遠の安息を彼等に与え給え＞がうたわれます。

626という，ケッヘル番号最後のこの曲は，モーツアルトが「ぼく自身の白鳥の歌だ」といっているように，死にのぞんで歌いあげた，モーツアルト自身のレクイエムでもあるわけです。

曲は12の部分からなっていますが，今日はその中から4曲を演奏します。

——○——

わたし達は，このモーツアルトの＜レクイエム＞が名曲であり，立派な作品であることを認めながらも，この曲が，今日の＜平和音楽会＞で演奏されるのにもっともふさわしい曲だと思っているわけではありません。日本人による日本人のための＜鎮魂曲＞が作られ，演奏されることこそ，この音楽会にもっともふさわしいことだと考えています。それを実現するのはたいへんなことですが，それは，私達の音楽運動の大きな課題の一つだと思います。

——○——

——歌詞訳——

永遠の安息

主よ，永遠の安息を彼等に与え給え，
絶えざる光を彼等の上に照し給え。
神よ，シオンにて我等讃歌を献げ，
エルサレムにて主に誓を果さん，
我が祈りを聴容れ給え，
主の御許にこそ諸人来らん。
主よ憐み給え，キリストよ憐め給え，主よ憐め給え

怒りの日

怒りの日，その世は灰となるべし，
ダビデとシビラの証しの如く。
審判者現われ給い，全てを厳かに裁き給わば，
人々の畏怖は如何ばかりならん。

涙ながらの日

涙ながらのその日よ，罪人は灰の中より起ちて裁きをまてり，されば神よ彼等を赦し給え。
慈悲深き主イエスよ，
安息を彼等に与え給え！ アーメン！

聖なる哉

聖なる哉，聖なる哉，聖なる哉，万軍の主なる神
天地は主の栄光に満てり。
いと高き所にホザンナ。



■指揮者　／芥川 也寸志（あくたがわ やすし）

1925年生。

東京音楽学校研究科作曲部を卒業後、作品活動のかたわら新交響楽団常任指揮者として10年にわたりアマチュア交響楽団の指導育成にあたっている。

現在、日本音楽協議会々長、日本合唱団常任指揮者。

主要作品として＜交響曲三章＞＜交響管弦楽のための音楽＞＜弦楽のための三楽章＞オペラ＜暗い鏡＞＜エローラ交響曲＞＜交響曲一番＞等がある。

■交響曲　第5番　ハ短調
≪運命≫作品67　ベートーベン

曲の最初の動機について、ベートーベンが≪運命はこのように戸を叩く≫と云ったというシントラーの話は、あまりにも有名ですが、この第五交響曲は、ベートーベンの全九曲の交響曲の中でも特に有名であり、彼の交響曲を代表する作品であるばかりでなく、二百年に亘る交響曲の歴史を通じても特に際立った作品です。この曲のもつ特徴について考えてみますと、私達はそこにベートーベンのきびしい音楽追求の精神と人間的な苦しみとの闘いとも云うべきものを見つけることが出来ます。曲の第一楽章の冒頭の動機は全曲を通じて循環的に使用され、全体としての構成に統一性を与えており、又、勝利を現わす圧倒的なフィナーレにおいては、従来の二管編成に新たにピッコロ、コントラファゴットと三本のトロンボーンを加え、音の増強や色彩感に新しい分野を開いており、この曲の持つ劇的な構築性にゆるぎない生命力をあたえています。

曲は四つの楽章から出来ていますが、第三楽章と第四楽章は続けて演奏されます。

第一楽章は全曲を通じて支配する基本的な音型により始まる力強いソナタ形式の楽章、第二楽章は自由な変奏曲であり、前の楽章の激しさに比し、神秘的な静かな美しさに満ちています。第三楽章はスケルツオの楽章でありますが、むしろ次の楽章の序奏のような働きを持っています。続く第四楽章はソナタ形式による壮大なクライマックスを持つ楽章です。

平和の歌

作詩　基山　京亮
補作　関根　　弘

起ちあがれ　起ちあがれ
果てしない　戦火の巷　さまよう
ベトナムの友よ　起ちあがれ
小さな　そして大きなねがいをこめて
平和　これこそ　世界のねがい
起ちあがれ　起ちあがれ

起ちあがれ　起ちあがれ
飽くことない　侵略の牙に　苦しむ
アジアの友よ　起ちあがれ
正しい　そして　多くののぞみにこたえて
平和　これこそ世界ののぞみ
起ちあがれ　起ちあがれ

起ちあがれ　起ちあがれ
あどけない　幼ないいのち　守るため
世界の友よ　起ちあがれ
君たち　そしてぼくたち　誓いかためて
平和　これこそ世界の誓い
起ちあがれ　起ちあがれ

『平和の歌』　入選発表

―日音協―

ベトナムではいま毎日のように、罪もない人々が戦争のギセイに倒れている。戦争をやめよ。侵略をやめよ。肉親をかへせ。原爆はいやだ……。『平和』を希う声は全世界にまきおこっている。

このとき、日本音楽協議会は、新しい平和の歌声をとどろかせようと、全国から歌詩を募集したところ、78の作品が寄せられました。

そのうち、国鉄下関駅勤務の基山京亮さんの〝平和のうた〟が入選ときまりました。

本日演奏できないのは残念ですが、この詩の作曲を全国によびかけ、すばらしい「平和のうた」として、発表したいと思います。

■ 選　評　関根　弘（詩人）

「平和と」いう課題からかもしれないが、抽象的なものが多かった。

もっと、身近かなところから、ふだん話してるような言葉で、手にとってみられるような平和のイメージをだしてほしかった。　（文責、編集部）

平和の花を開かせよう

東京都原爆被害者団体協議会（東友会）事務局長　伊　東　　壮

あれから２１年目の８日がめぐって来ました。全国４０万人といわれる原爆被害者は、〃被爆者救援〃の呼び声だけは高いなかで、依然として放置されつづけています。第一回世界大会以来、援護法制定をめざして被爆者は運動をつづけていますが、政府は一向に腰をあげようとしません。病床に臥す人、遂に亡くなる人、生活にあえぐ人は依然として多く、政府の無為無策のなかでこの人たちは見殺しにされています。またいろいろな平和団体は〃被爆者救援〃をかかげてはいますが特に自分たちのすぐそばにいる被爆者―東京にも5000名の被爆者がいます―に対する救援の手をさしのべる人たちは、非常に少く、ある意味では救援も空まわりしています。

ベトナムの山野で、無コの農民を虐殺している事実を知るとき、人ごとではない心からの憤りを覚えています。

私たちの傷いた体と心のなかから、日本と世界の平和の花がみなさんの手で開かされていくとき、私たちは本当に生きていてよかったという呟きをもらすことができるでしょう。みなさんの手で、すぐ隣りにいる被爆者へ暖い援助がさしのべられ、援護法制定への国民世論がおこされることをお願いしてごあいさつにかえます。

財団法人 郵政弘済会
港区麻布飯倉六の一三郵政省内
電話（五八三）四六五九

郵政本省売店食堂
レストランメール
文京区後楽（全逓会館地階）
電話（八一二）二七七〇

東京郵政会館
（御宿泊・御結婚に）
港区芝公園一三号地
電話（四三一）七九四五

祝　平和音楽会

日本労働組合総評議会
議長　堀井利勝
アルコール専売労働組合
国鉄動力車労働組合
国鉄労働組合
全印刷局労働組合
全国電気通信労働組合
全専売労働組合
全駐留軍労働組合
全逓信労働組合
全日通労働組合
全林野労働組合
日本私鉄労働組合総連合
日本炭鉱労働組合
日本鉄鋼産業労働組合連合会
日本都市交通労働組合連合会
（五十音順）

郵政互助会

港区麻布飯倉―13（郵政省内）
TEL（584）2　5　4　5

旅

東京都知事公認登録邦人第614号
労働者レクリェーション・サービスセンター
財団法人　総評旅行会
東京都港区芝公園８号地の２
TEL(432)5361～2(431)8668(431)8115

山鳥のコーラスで朝をむかえる住いを――
―― 勤労者の安全な土地を持とう ――
生活協同組合連合会
35,000m² の勤労者団地……
鉱住協
京成沿線（上野58分）志津 残５区画
常盤沿線（上野35分）ひれが崎 残10区画
新宿区市ヶ谷河田町９（炭労会舘内）
気軽にお電話を……（353）9338－9－0

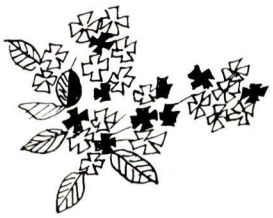
ザ・ピーナッツハウス

食事と喫茶
&
ピーナッツ(サービス)
OPEN P.M.12～A.M.3



雪村いずみの店
青山五丁目交差点
カスミ町寄り
TEL 404－6822

デラックスでゴージャスな
雰囲気のレストラン



麹町２丁目電停前
麹町ガーデンビル地階
TEL 261－4997
263－0915
Lilac

GODO
パピルス双書

ニーナ・コスチェリーナ著 鹿島保夫訳
ニーナの日記 ―パパーもどってきてよー 290円

V.テレシコワ著 宮崎一夫訳
テレシコワ自伝 ―宇宙は拓かれた大海原 290円

V.ベレジコフ他著 小林/園部訳
ヒトラーの最期 ―独ソ戦の裏面― 290円

N.プチコフスカヤ著 上田正英訳
盲目とのたたかい ―ある眼科医の記録― 290円

もろさわ・ようこ著
おんなの歴史 ―愛のすがたと家庭のかたち― 上・下巻 上 290円 下 360円

東京千代田神保町一の五二
振替 東京六五四二二番
合同出版

FUNE
COFFEE & SPAGHETTI

真新しい檜の
香りのする舟の中で
憩のひとときを

純喫茶
舟

麹町２丁目電停前麹町ガーデンビル１階
(駐車場あり) TEL. 261－8192

団員募集中

日本合唱団

○団　費＝毎月一人二〇〇円
○練習場所＝信濃町東混練習場
○指　揮　者＝芥川也寸志
　岡田　和夫
　印牧真一郎
○申　込　先＝日本音楽協議会内日本合唱団

日本吹奏楽団

○団　費＝毎月一人三〇〇円
○練習日時＝毎週火曜日（六時～九時）
○練習場所＝三宅坂・社会文化会館
○指　揮　者＝印牧真一郎
○申　込　先＝日本音楽協議会内日本吹奏楽団

アコーデオン教室

○練　習　日＝毎週一回（月曜）
○練習時間＝午後六時～九時
○費　用＝毎月五〇〇円
○申　込　先＝日音協事務所

○お問合せは日本音楽協議会
東京都千代田区麹町二の三
麹町ガーデンビル四階
TEL（二六二）四〇三八
（二六三）五四七六



左から、クレンジングクリーム、栄養クリーム(A)(B)(C)、コールドクリーム、乳液。この他各種の化粧品が用意されております。

ハイム

100円化粧品

ハイム

朝日新聞をはじめ、多くのマスコミの話題になっている〝よい品を安く〟の化粧品ハイムです。

愛用になつている沢山の方々に、〝品質のよい化粧品が、こんなに安い〟と大変好評です。

あなたもお使いになって見て下さい。お使いになれば、ご納得載けるでしょう。

物価値下げと、消費生活改善運動に、あなたの職場で、ご家庭で是非どうぞ!

下記にご連絡下されば、資料、説明書をお送りします。

東京都千代田区永田町1－1　社会文化会館
TEL 東京　581局　1218・1219・4060

志摩で育てた真珠



10月中野北口ブロードウェイセンター
4階に真珠専門店を
開店致します。
宜敷御引立の程
お願申上げます。

真珠養殖、加工、輸出

株式会社　大野真珠

東京・志摩一安乗